

いきいき男女共同参画

あなたがいるわたしがいる未来がある

「男女共同参画週間って？」
 「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日をふまえ、毎年6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」として国が提唱しています。今年度のキャッチフレーズは、「あなたがいるわた

しがいる未来がある」です。男女が、互いにその人の人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができ男女共同参画社会の形成に向け理解を深めることを目指しています。



© 段丹映子 無断転用を禁ず
 「おかあさん」「おい」…たまには、名前前で呼んでほしいですね。

人権政策課男女共同参画係
 電話：0269-62-3111
 FAX：0269-62-5990
 (内線 371)

E-mail：
 jinken@city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
 飯山市大字飯山 1431
 電話・FAX：0269-62-0543
 E-mail：
 center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

講演会のお知らせ

「大震災が教えてくれたもの」

入場無料

託児あり

7/14 (土)

午後1時30分～3時30分

会場 飯山市公民館



講師 堂本 暁子 さん
 前千葉県知事

大震災・原発事故。未曾有の災難に見舞われた私たちはそれまでの生き方、価値観を変えざるを得ない経験をしました。

女性や生活者の視点を取り入れた復興の取組は、住みやすいまちづくりや地域の活性化につながります。

堂本さんの多くの活動・経験を、飯山の実情を踏まえながら、一緒に考えてみませんか。

多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

※託児をご希望の方は7月9日(月)までに下記へ

※お問い合わせ・託児申込み先

男女共同参画係 ☎ 62-3111 (内線 371)

子育てお金の基礎講座のお知らせ！

“2人でつくろう！ライフ＆マネープラン”
 夫婦で聞く ～出産・育児から教育資金まで～

子どもを持つ親が特に気になるのが「子育て費用」。また子どもが少し大きくなると心配になってくるのが「将来の教育費」。子育てにかかるお金ともらえるお金の制度や注意点をまとめてご紹介します。正しく知って、今から対策を考えましょう。

日時 平成24年7月21日(土) 受講無料
 午前10時～12時

会場 いいやま女性センター未来 託児あり

定員 20名(市内在住または勤務している方)

講師 大久保 妙子 さん (ファイナンシャル・プランナー)

※おひとりでもお気軽にご参加ください。

※受講・託児のお申込みは、7月12日(木)までに
 男女共同参画係 ☎ 62-3111 (内線371)

仲間と共に…
 形あるものを作り上げる

「友創」

代表 伊東 ゆかり

結成

仲間と共に知恵を出し合い、思い出の品を無駄にすることなく、形あるものを創りあげるとの思いから結成した「友創」は、仲間同士で楽しみながら、身近にある着物や古布などを様々な形にリサイクル・再生することを目指す目的に、今年の3月結成しました。

出合い

メンバーは、現在8名。小布施を拠点にする活動する被災地支援ボランティア団体「日本笑顔プロジェクト」(代林映寿・小布施町浄光寺副住職)の活動のひとつとして、平成23年の秋に、飯山市社会福祉協議会の協力により実施した「手編みの靴下カバーを被災地に送ろう企画」に参加し、出合った仲間達です。

活動

靴下カバー企画の後、日本笑顔プロジェクト飯山支部のメンバーに加わりました。今後被災地支援に関わっていききたいという共通の思いを持ち、被災地である東北や栄村への訪問をはじめ、日本笑顔プロジェクトが行う被災地復興イベントへの協力など、様々な被災地支援活動を継続しています。

作品

メンバーの中に、和裁・洋裁の先生がそれぞれいらしたことから、毎回新しいものの制作に取り組んでおり、これまでは「綿入れちゃんちゃんこ」「ねこ」「帽子」などを作ってきました。

今後…

今後は更に大作に挑みながら、余暇を使って、メンバーを講師にした料理教室・パン教室なども開催していきたいと考えています。

平成24年度 第一回女性センター未来 運営委員会開催報告

5月24日(木)に、識見を有する者、未来利用者団体連絡協議会、関係行政機関で構成される女性センター未来運営委員会の皆さんにお集まりいただき開催されました。

委員会では、平成27年には新幹線駅が開業となるが、飯山の良いところを県外のお客さんにどう発信して行けばよいかの課題が提起されました。

そのためには、女性センター未来でも、飯山の良さを学んだり再確認したりできるように講座を開催し、飯山に住む自分たちがまず飯山の良さを知り、知識を深め、お客様にご案内できるようにすることが大切ではないか、などのご意見をいただきました。

利用者団体紹介

